

猿投 地域カルテ

2022年 4月版

猿投 地域会議・猿投 支所

この地域について簡単にまとめると

■「これまで15年」と「これから15年」の人口推移

①人口	おおむね これまでの 15年間で (2005年→ 2020年)	1.2 倍に増加	→ おおむね これからの 15年間で (2020年→ 2035年)	1.0 倍で変化なし
②子ども		1.3 倍に増加		0.4 倍に減少
③若い世代(生産年齢)		1.0 倍で変化なし		1.1 倍に増加
④高齢者		2.3 倍に増加		1.2 倍に増加
⑤後期高齢者		1.8 倍に増加		1.8 倍に増加
⑥前期高齢者		2.7 倍に増加		0.8 倍に減少
⑦85歳以上		3.1 倍に増加		1.7 倍に増加
⑧③と⑥の負担		1.4 倍に増加		1.8 倍に増加
		2005年	2020年	2035年
⑦85歳以上	100人に	1人	3人	5人
⑧世帯あたり人口	1世帯に	3.18人	2.92人	2.78人
⑨18歳未満同居世帯	100軒に	33軒	33軒	15軒
⑩高齢者のみ世帯		6軒	15軒	19軒
⑪三世代同居世帯		16軒	9軒	6軒

目次

この地域について簡単にまとめると	1
概要	3
人口推移等	4
健康福祉	8
安全安心（防犯・交通安全・防災）	8
地域住民のまちに対する意識	9
地域住民のまちづくりへの参加	10
地域自治システムの運用状況	13

地域カルテとは

- ・地域の特徴を中学校区ごとにまとめたもので、地域住民（地域会議）と事務局（各支所）が共働で作成し、毎年度更新を行っています。
- ・このカルテでは、地域が
 - 「①今どういった状況（概況）なのか」
 - 「②将来どのようになるのか（※人口についてのみ）」
 - 「③地域の自治（自分たちでまちづくりを行うこと）に対する意識」を把握することができますので、地域課題の発見にぜひご活用ください。

概要



猿投地域は市中心市街地の北方に位置し、標高629mの猿投山がそびえる。山麓には猿投神社本社、山頂付近には西の宮と東の宮が鎮座する。地域の中央を籠川が流れ、支流の広沢川上流の川床に見られる球状花崗岩「菊石」は国の天然記念物に指定されている。地域中央部は古くからの集落を取り巻くように桃や梨、柿畑が広がる。西部丘陵地には乙部ヶ丘団地、東部丘陵地には、さなげ台団地がある。主要道路や公共交通機関は、東海環状自動車道、猿投グリーンロード、国道419号が走り、おいでんバス4路線が運行する。

(令和4年4月1日現在)

面積	24.68 km ²	(市比 2.7%) [市 918.32 km ²]
人口密度	376 人/km ²	(市比 82.6%) [市 455 人/km ²]
人口	9,278 人	(市比 2.2%) [市 418,284 人]
	男性 4,698 人	(市比 2.2%) [市 217,427 人]
	女性 4,580 人	(市比 2.3%) [市 200,857 人]
うち外国人人口	277 人	(市比 1.6%) [市 17,399 人]
世帯数	3,376 世帯	(市比 1.8%) [市 183,262 世帯]
平均年齢	43.95 歳	(市比 △0.4歳) [市 44.36 歳]

■都市基盤

主要道路	公共交通
東海環状自動車道、猿投グリーンロード（加納IC、猿投IC、猿投東IC）をはじめ、国道419号と主要地方道豊田多治見線がある。	とよたおいでんバス（4路線）
公共施設	医療機関
高校(1)、中学校(1)、小学校(1)、こども園等(1)、交番・駐在所(1)、消防署等(0)	病院(1)：仁大病院 歯科(1)：コスモス歯科
猿投北交流館、猿投棒の手ふれあい広場・棒の手会館、地域包括支援センター猿投の楽園・特別養護老人ホーム猿投の楽園	

■地域資源

観光資源
猿投山、トミル水車、血洗いの滝、広沢大滝、菊石、猿投神社、旧龍性院庭園、猿投温泉、東海自然歩道、棒の手会館、桃畑
特産品
モモ、ナシ、カキ
イベント
猿投まつり、観桃会（桃の花Week）

人口推移等

	2000年		2005年		2010年		2015年	
計	7,233		7,865		9,698		9,601	
男女	3,728	3,505	4,042	3,823	4,946	4,752	4,908	4,693
2020年比 (%)	79	77	86	83	105	104	104	102
0-14歳	1,185		1,172		1,857		1,853	
男女	605	580	597	575	964	893	967	886
15-64歳	5,246		5,764		6,644		6,145	
男女	2,791	2,455	3,044	2,720	3,435	3,209	3,151	2,994
高齢者数	802		929		1,197		1,603	
率 (人口比)	11.1%		11.8%		12.3%		16.7%	
後期高齢者数	333		431		547		593	
男女	120	213	167	264	211	336	243	350
率 (同)	4.6%		5.5%		5.6%		6.2%	
65-74歳	469		498		650		1,010	
男女	212	257	234	264	336	314	547	463
率 (同)	6.5%		6.3%		6.7%		10.5%	
85歳以上	66		82		142		194	
男女	12	54	26	56	44	98	61	133
2020年比 (%)	17	30	36	31	61	55	85	74
率 (同)	0.9%		1.0%		1.5%		2.0%	
総世帯数	2,197		2,420		3,017		3,106	
一般世帯数	2,195		2,413		3,013		3,102	
世帯当たり人数	3.23		3.18		3.17		3.05	
6歳未満同居	272		304		642		451	
18歳未満同居	887		806		1,179		1,143	
率 (全世帯比)	40.4%		33.4%		39.1%		36.8%	
65歳以上単身	37		46		72		99	
65歳以上夫婦	58		93		93		190	
高齢者のみ世帯	95		139		165		289	
率 (同)	4.3%		5.8%		5.5%		9.3%	
三世帯同居	378		378		411		339	
三世帯同居率	17.2%		15.7%		13.6%		10.9%	
75歳以上 要介護3以上					40		55	
75歳以上 要介護1-2					44		52	
75歳以上 要支援1-2					18		31	

◎ 2020年を「100人の村」に換算すると・・・

	2000	2010	2020	2030 (推計)	2040 (推計)
総数	78	104	100	101	94
0-14歳	13	20	17	9	4
15-64歳	56	71	61	66	59
65歳以上	9	13	23	26	30
地域活動の ボリュームゾーン					
65-74歳(A)	5	7	14	12	15
75歳以上	4	6	9	15	15
何らかのお手伝い が必要な年齢層					
85歳以上(B)	1	2	3	3	6
何人で1人の お手伝いをするか					
(A) ÷ (B)	5	4	5	4	3

出典：国勢調査を基にコーホート変化率法を用いて推計

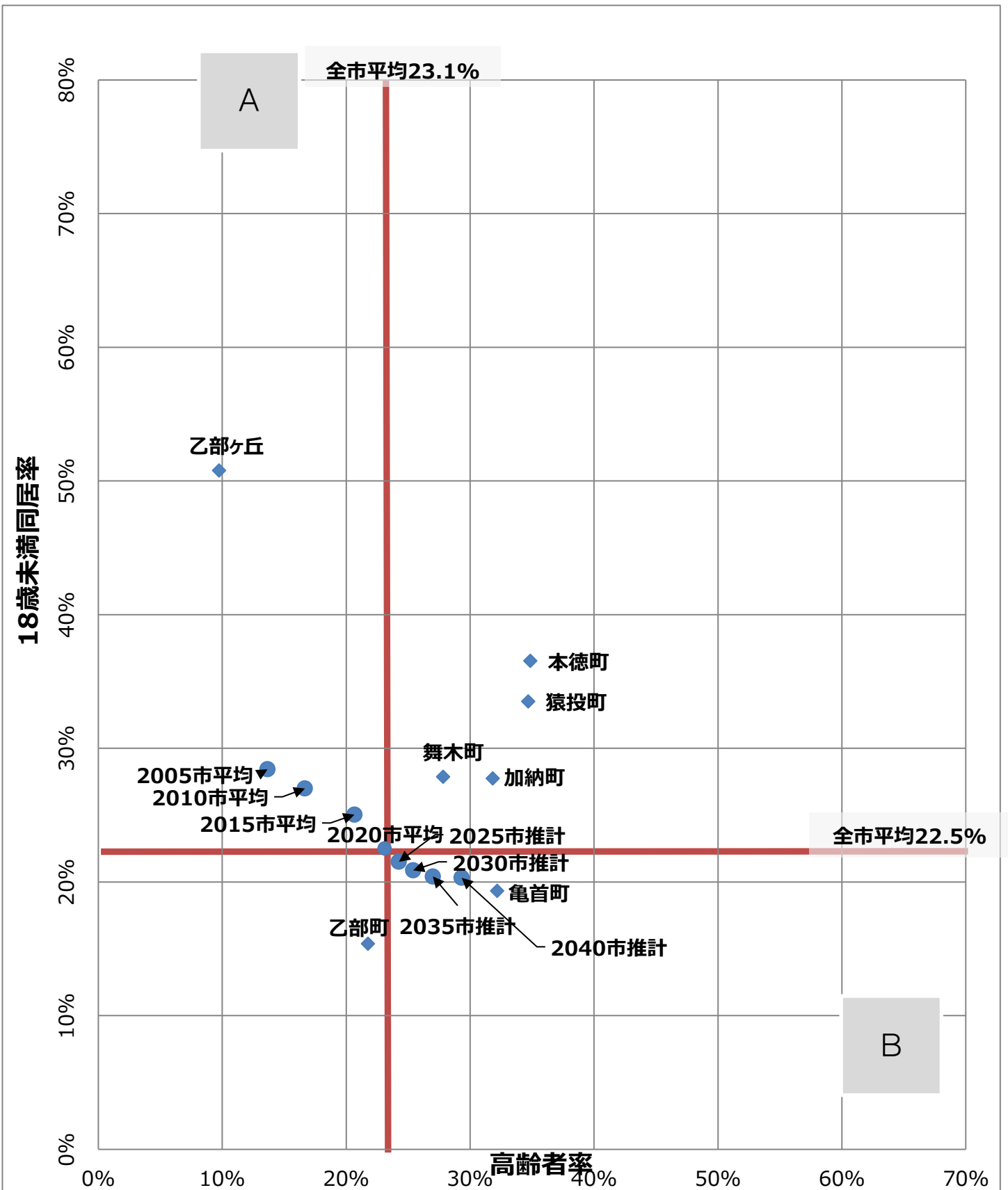
2020年		2025年（推計）		2030年（推計）		2035年（推計）		2040年（推計）	
9,302		9,437		9,374		9,069		8,703	
4,722	4,580	4,811	4,626	4,771	4,603	4,536	4,534	4,275	4,428
100	100	102	101	101	101	96	99	91	97
1,542		1,072		801		582		338	
834	708	583	489	441	360	323	259	191	147
5,646		6,039		6,137		5,951		5,528	
2,866	2,780	3,136	2,903	3,212	2,925	3,090	2,860	2,826	2,703
2,114		2,326		2,436		2,537		2,837	
22.7%		24.6%		26.0%		28.0%		32.6%	
793		1,077		1,350		1,425		1,398	
331	462	502	575	614	735	597	828	555	843
8.5%		11.4%		14.4%		15.7%		15.4%	
1,321		1,249		1,086		1,111		1,439	
691	630	589	660	504	583	525	586	703	735
14.2%		13.2%		11.6%		12.3%		16.5%	
251		245		283		420		517	
72	179	76	168	96	186	161	259	177	340
100	100	106	94	134	104	224	145	246	190
2.7%		2.6%		3.0%		4.6%		5.7%	
3,130		3,174		3,159		3,068		3,073	
3,124		3,237		3,269		3,195		3,087	
2.92		2.85		2.81		2.78		2.76	
260		244		124		52		10	
1,031		927		651		466		303	
33.0%		28.6%		19.9%		14.6%		9.8%	
138		258		309		340		397	
324		236		255		273		309	
462		494		564		613		706	
14.8%		15.3%		17.2%		19.2%		22.9%	
270		239		213		191		174	
8.6%		7.4%		6.5%		6.0%		5.6%	
53		71		97					
65		87		118					
48		65		88					

◎ 2020予測と実測の比較

	2015 （実測）	2020 （2015予測）	2020 （実測）	2015 ⇒2020予測	2015 ⇒2020実測	予測よりも・・・
総数	9,601	10,383	9,302	782	-299	悪化
0-14歳	1,853	1,884	1,542	31	-311	悪化
15-64歳	6,145	6,458	5,646	313	-499	悪化
65歳以上	1,603	2,041	2,114	438	511	
65-74歳	1,010	1,341	1,321	331	311	
75歳以上	593	699	793	106	200	
85歳以上	194	191	251	-3	57	

■ 18歳未満同居率／高齢化

出典：最新年度国勢調査（小地域集計） ※市推計は地域支援課作成



A・・・子ども・子育て支援活動が重要な地域

B・・・健康づくり・くらしを支える活動が重要な地域

■住居

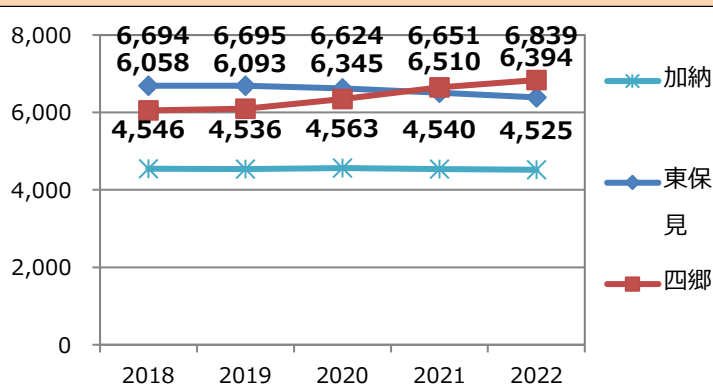
出典：最新年度国勢調査

一般世帯数	3,124 世帯 (100.0%)	給与住宅	87 世帯 (2.8%)
持ち家	2,753 世帯 (88.1%)	間借り	19 世帯 (0.6%)
公営等の借家	0 世帯 (0.0%)	住宅以外	81 世帯 (2.6%)
民営の借家	184 世帯 (5.9%)		

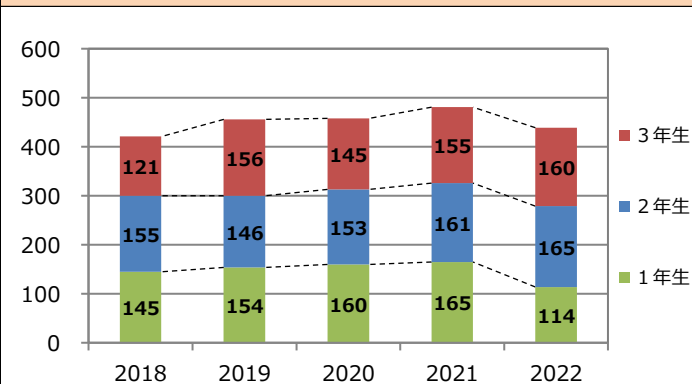
■学校区別データ

出典：住民基本台帳（各年4.1時点）、学校基本調査等（各年5.1時点）

小学校区別人口

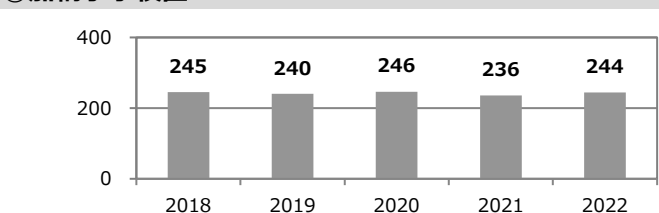


中学校生徒数

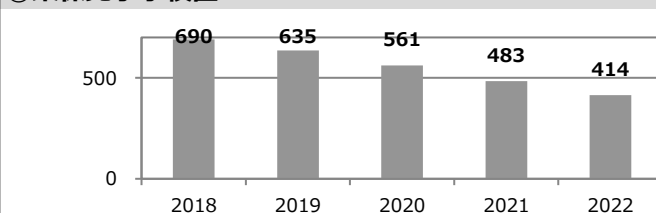


小学校児童数（単位：人）

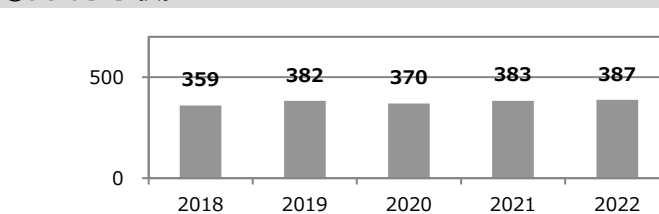
①加納小学校区



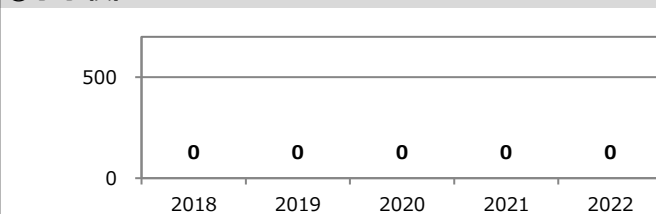
②東保見小学校区



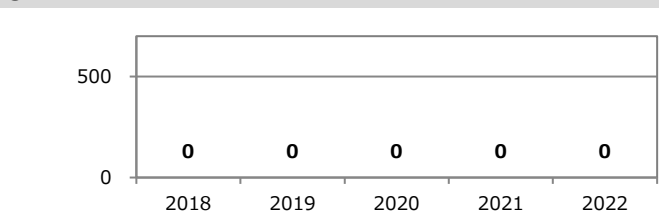
③四郷小学校区



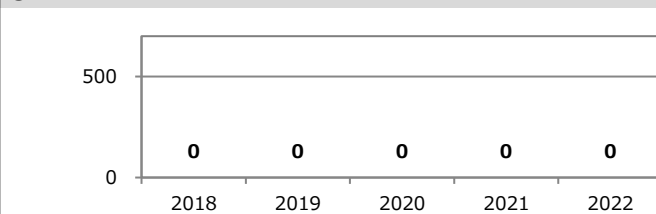
④小学校区



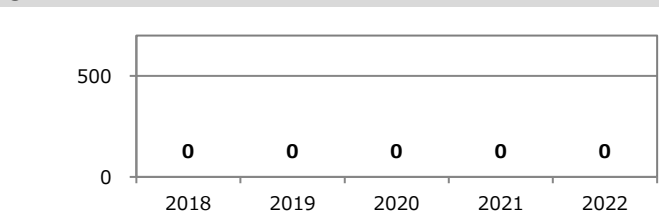
⑤小学校区



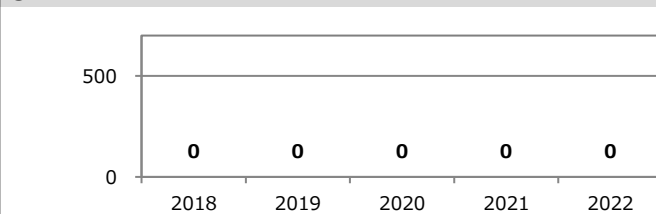
⑥小学校区



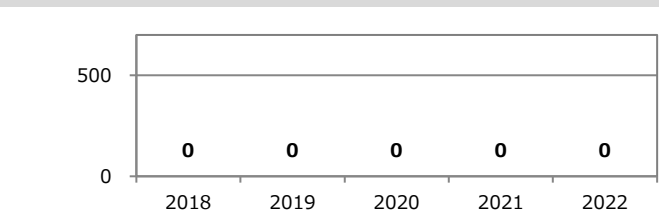
⑦小学校区



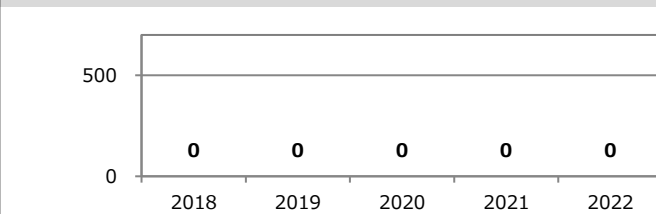
⑧小学校区



⑨小学校区



⑩小学校区



健康福祉

■健康・福祉

出典：地域健康カルテ

		2021		2020		2019		
介護保険認定者		335 人	[市 15,533 人]	327 人		311 人		
		15.2 %	[市 15.5 %]	15.3 %		15.2 %		
		2019		2018		2017		
市 国 民 健 康 保 険 特 定 健 康 検 査 (対象40〜76歳)	BMI (25以上)	男性	24.8 %	[市 27.0 %]	22.9 %		22.9 %	
		女性	20.3 %	[市 21.2 %]	19.2 %		16.1 %	
	HbA1c ※糖尿病の検査項目 (5.6%以上)	男性	69.1 %	[市 68.4 %]	73.1 %		69.1 %	
		女性	76.2 %	[市 68.4 %]	70.7 %		74.6 %	
	LDLコレステロール (120mg/dl以上)	男性	43.5 %	[市 47.8 %]	44.8 %		43.5 %	
		女性	57.9 %	[市 56.9 %]	59.9 %		55.2 %	
	収縮期血圧 (130mmHg以上)	男性	43.9 %	[市 48.0 %]	39.5 %		35.9 %	
		女性	41.4 %	[市 43.6 %]	37.3 %		36.2 %	
	問 診			男性 (2019年)		女性 (2019年)		
		喫煙者		20.4 %	[市 20.5 %]	1.7 %		[市 3.4 %]
20歳から10kg以上の体重増加		39.1 %	[市 42.6 %]	23.8 %		[市 25.6 %]		
運動習慣なし		40.9 %	[市 49.3 %]	51.4 %		[市 55.0 %]		
身体活動なし		39.6 %	[市 46.1 %]	40.3 %		[市 47.6 %]		
夕食後の間食		15.7 %	[市 13.4 %]	13.6 %		[市 16.5 %]		
朝食欠食		3.9 %	[市 6.4 %]	1.7 %		[市 4.2 %]		
飲酒習慣		45.2 %	[市 42.4 %]	7.9 %		[市 8.2 %]		
生活習慣の改善意思なし		40.0 %	[市 44.1 %]	43.4 %		[市 41.1 %]		

安全安心 (防犯・交通安全・防災)

■防犯

出典：愛知県警察本部提供データ

身近な犯罪の認知件数	2021	11 件 (ワースト 17 位) [市 523 件]		
		① 自転車盗 6 件	② オートバイ盗 3 件	③ 部品ねらい 2 件
	2020	8 件 (ワースト 17 位) [市 513 件]		
	① 自転車盗 3 件	② オートバイ盗 3 件	③ 侵入盗 1 件	
2019	7 件 (ワースト 21 位) [市 837 件]			
	① 侵入盗 4 件	② 自動車盗 2 件	③ 自転車盗 1 件	

■交通安全

出典：愛知県警察本部提供データ

交通事故発生件数	2021	26 件 (ワースト 18 位) [市 1,019 件]		
		人対車 2 件	車対車 24 件	その他 0 件
	2020	25 件 (ワースト 16 位) [市 1,093 件]		
	人対車 1 件	車対車 23 件	その他 1 件	
2019	29 件 (ワースト 18 位) [市 1,435 件]			
	人対車 2 件	車対車 26 件	その他 1 件	

■防災

出典：福祉総合相談課、防災対策課所有データ

避難行動要支援者名簿	対象者数 135 人	[市 8,223 人]
	(同意者数 97 人 同意率 72 %)	(6,589 人 / 80.1 %)

地震被害予測

※1 過去地震最大モデル (冬夕方発災)

※3「*」は0.1%未満

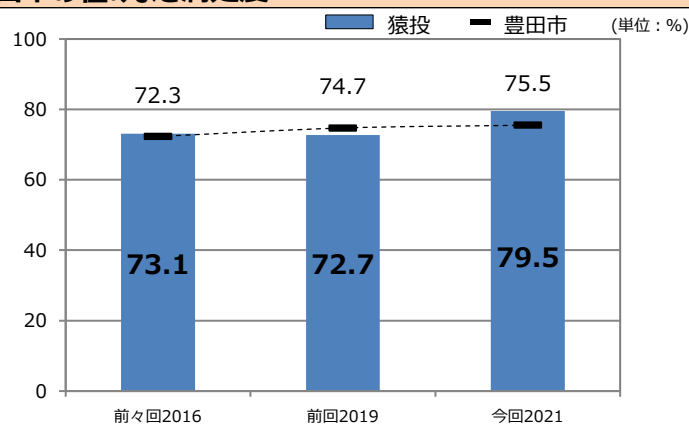
※2 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

震 度 面 積 率	7	0.0 %	[市 0.0 %]	建 物 被 害	全壊・焼失	6 棟	[市 677 棟]
	6強	0.0 %	[市 * %]		揺れ	4 棟	[市 502 棟]
	6弱	35.6 %	[市 23.2 %]		液状化	0 棟	[市 25 棟]
	5強	64.4 %	[市 76.8 %]		急傾斜地	1 棟	[市 108 棟]
	5弱以下	0.0 %	[市 0.0 %]		火災	0 棟	[市 41 棟]
人 的 被 害	死者数	0 人	[市 27 人]	半壊	70 棟	[市 4,813 棟]	
	重傷者数	1 人	[市 66 人]	揺れ	63 棟	[市 4,405 棟]	
	軽症者数	9 人	[市 492 人]	液状化	6 棟	[市 155 棟]	
避難者数 (1週間後)	1,214 人	[市 47,345 人]	急傾斜地	2 棟	[市 253 棟]		

地域住民のまちに対する意識

豊田市の住みよさ満足度

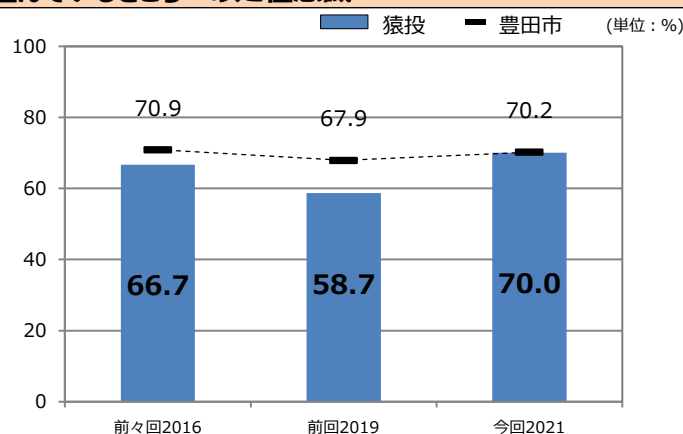
出展：市民意識調査



※選択肢「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の合計

今住んでいるところへの定住意識

出展：市民意識調査



※選択肢「今のところに住みたい」

市の施策満足度 (地域の満足度が高い順)

出典：市民意識調査

満足度	第1位		第2位		第3位	
18・19及び20歳代	医療提供体制の充実	6.27	郷土の歴史・文化の継承	5.89	消防・救急体制の充実	5.70
30歳代	企業活動の活性化	5.86	高齢者が活躍できる環境整備	5.60	水辺環境等の水資源の確保	5.43
40歳代	子育て支援の充実	5.27	医療提供体制の充実	1.80	企業活動の活性化	1.78
50歳代	企業活動の活性化	5.19	消防・救急体制の充実	4.67	スポーツ環境の充実	4.40
60歳代	企業活動の活性化	5.56	医療提供体制の充実	5.32	消防・救急体制の充実	5.21
70歳代以上	消防・救急体制の充実	5.04	子育て支援の充実	4.89	水辺環境等の水資源の確保	4.89
地区内全年代	企業活動の活性化	5.25	医療提供体制の充実	4.96	消防・救急体制の充実	4.93
(参考) 全市	企業活動の活性化	5.33	医療提供体制の充実	4.91	消防・救急体制の充実	4.82

※満足度を1～7の7段階で評価した平均値

地域課題 (地域の課題認識が高い順)

出典：地域自治システム評価アンケート (地域支援課)

課題度	第1位		第2位		第3位	
20歳代	交通安全対策の推進	4.56	防災対策の充実	4.33	生活道路・交通をスムーズにすること	4.33
30歳代	交通安全対策の推進	4.70	生活道路・交通をスムーズにすること	4.67	公共交通機関の充実	4.50
40歳代	交通安全対策の推進	4.67	買い物の不便の解消	4.40	生活道路・交通をスムーズにすること	4.20
50歳代	交通安全対策の推進	4.08	生活道路・交通をスムーズにすること	4.08	高齢者の生きがいづくりの場などの充実	4.00
60歳代	医療の充実	4.45	交通安全対策の推進	4.25	防災対策の充実	4.16
70歳代以上	交通安全対策の推進	4.13	高齢者の生きがいづくりの場などの充実	4.07	医療の充実	4.00
地区内全年代	交通安全対策の推進	4.37	医療の充実	4.12	生活道路・交通をスムーズにすること	4.06
(参考) 全市	交通安全対策の推進	4.28	医療の充実	4.26	防災対策の充実	4.21

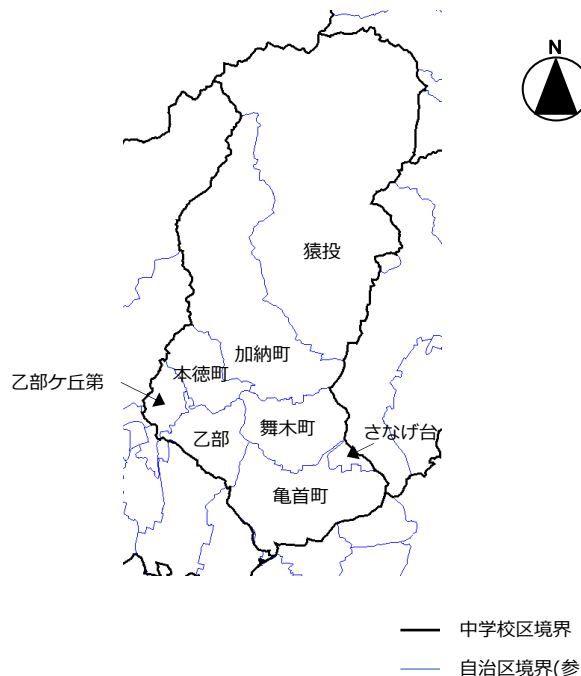
※必要性を1～5の5段階で評価した平均値

地域住民のまちづくりへの参加

■自治区やNPO等の活動状況

出典：地域支援課所有データ等

自治区位置図

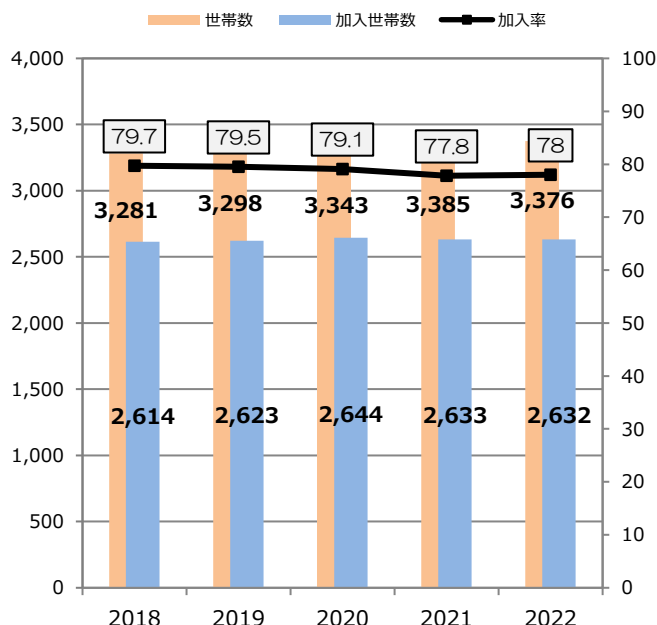


自治区加入率

加入率	78.0	%	加入世帯数	2,632	世帯
[市]	79.1	%]	住基世帯	3,376	世帯

自治区加入率推移

(単位：世帯、%)

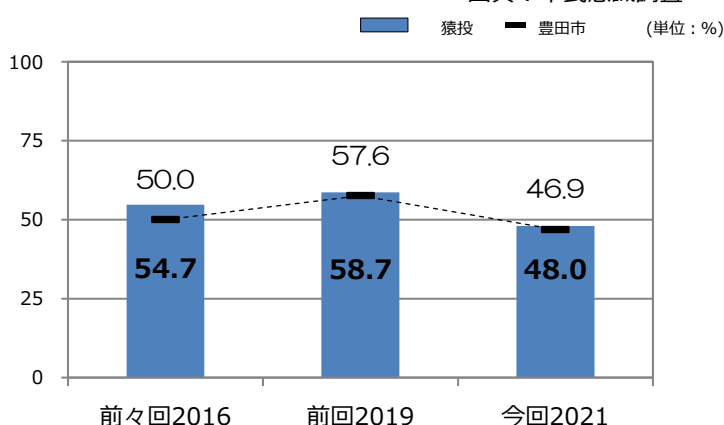


自治区一覧

自治区名	世帯数	組数	回覧数
猿投	170	10	18
加納町	233	13	20
舞木町	149	12	16
本徳町	53	5	7
乙部	77	7	10
亀首町	307	18	30
さなげ台	525	35	40
乙部ヶ丘第一	1,118	46	109
合計	2,632	146	250

自治区・地域活動への参加

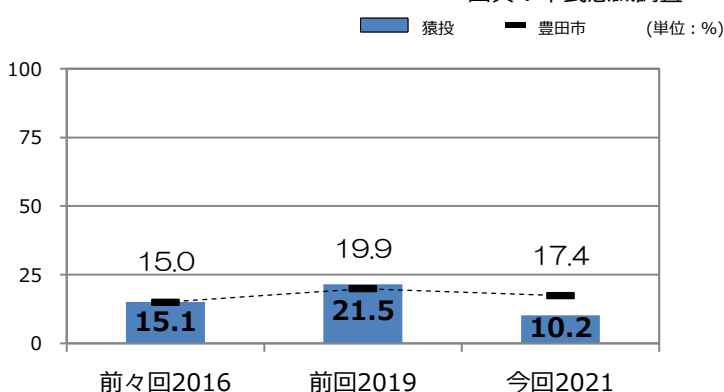
出典：市民意識調査



※「よく参加している」「ときどき参加している」の合計

NPO・ボランティア活動への参加

出典：市民意識調査



※「継続的に参加している」「ときどき参加している」の合計

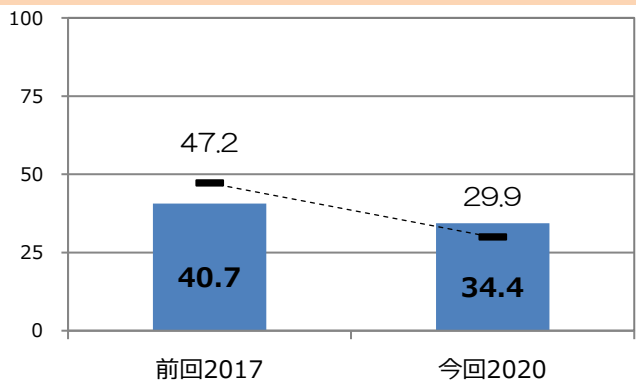
※世帯数は自治区から報告されたものであり隣接した中学校区の一部を含む場合あり

NPO・ボランティア活動の状況									
健康	交流館自主グループ	4 団体	わくわく事業関連団体	団体	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	団体	
	スポーツ推進委員	5 名	ヘルスサポートリーダー	3 名	民生委員児童委員	10 名	お元気ですかボランティア	3 名	
	高齢者クラブ	7 団体	その他団体	団体	ささえあいネット	37 団体	その他団体	団体	
	活動例：【自主グループ】ダンスや体操等、体を動かすことを目的としたグループが全体に占める割合として多い。 【ヘルサポ】ひと月に1回、交流館にブースを設け、健康チェック等を行っている。				福祉	活動例：			
コメント：【高齢者クラブ】8自治区中、1自治区の高齢者クラブが役員の担い手不足から消滅した。				コメント：					
観光・産業	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	交流館自主グループ	9 団体	わくわく事業関連団体	団体	
	その他団体	団体	—	—	その他団体	団体	—	—	
	活動例：				伝統・文化	活動例：【自主グループ】音楽や太鼓、社交ダンスなど、創設から長年にわたって活動している。			
	コメント：					コメント：			
環境・景観	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	8 団体	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	
	その他団体	団体	—	—	自主防犯団体	9 団体	自主防災会	8 団体	
	活動例：【わくわく】まちづくりに取り組む団体が多く、自治区の共有地や猿投山登山道の整備を行っている。				安全・安心	消防団	78 名	その他団体	団体
	コメント：					活動例：			
子どもの健全育成	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	
	主任児童委員	2 名	放課後児童クラブ	3 団体	その他団体	団体	—	—	
	活動例：				自治振興	活動例：			
	コメント：					コメント：			
その他1					その他2				
	コメント：					コメント：			

■ 地域活動に対する地域住民の意識（自治力）

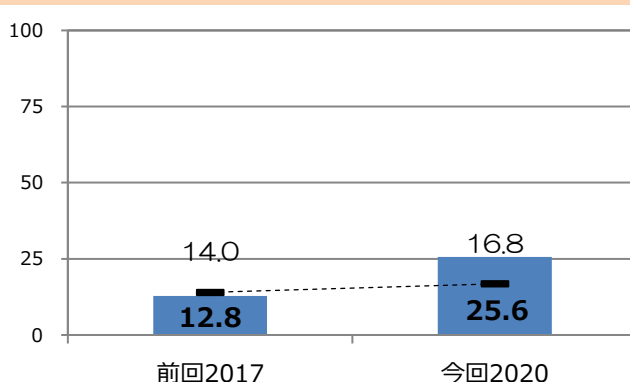
■ 猿投 ■ 豊田市 (単位：%)

A. 住民参加型のまちづくりが進められていると思うか



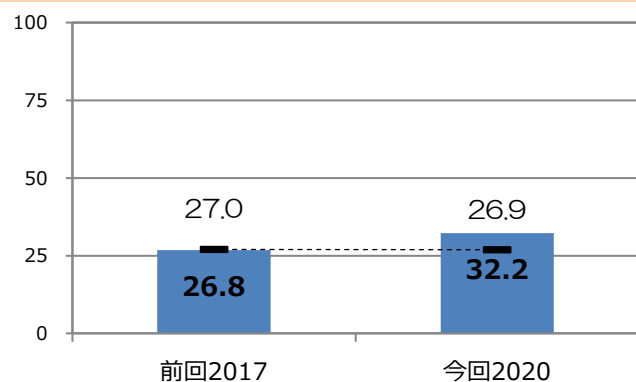
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

B. 地域会議が地域の意見を集約できていると思うか



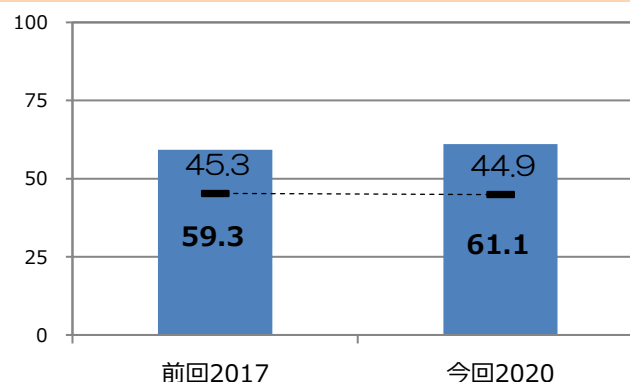
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

C. わくわく事業へ参加したいと思うか



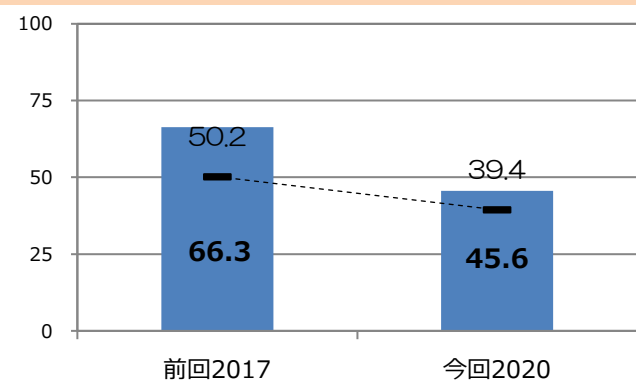
※「参加したい・している」「きっかけがあれば参加したい」の合計

D. わくわく事業の活動が地域のためになっていると思うか



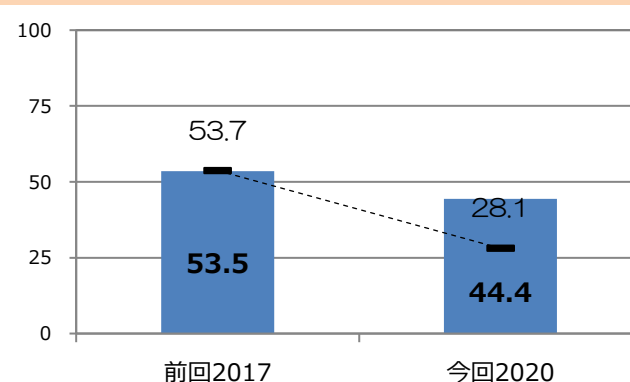
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

E. 地域課題解決事業の活動が地域のためになっていると思うか

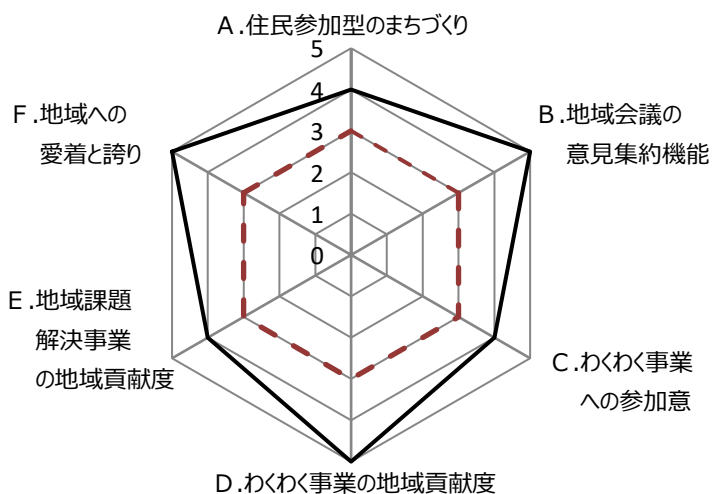


※「思う」「どちらかといえば思う」の合計（複数事業の平均値）

F. 地域の歴史・文化・まちづくりへの誇りや愛着の有無



※「持っている」「どちらかといえば持っている」の合計



— 猿投 — 豊田市

採点基準

- 5 … 市平均の1.2倍以上
- 4 … 市平均の1.1倍以上～1.2倍未満
- 3 … 市平均の0.9倍以上～1.1倍未満
- 2 … 市平均の0.8倍以上～0.9倍未満
- 1 … 市平均の0.8倍未満

出展：地域自治システム評価アンケート

猿投 地域カルテ

2022 年 4 月版

発行： 猿投 地域会議・ 猿投 支所

問合せ： 猿投 支所 （ 猿投 地域会議事務局）

〔電話 0565-45-1214 〕

〔 Eメール sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp 〕